

国道298号では雨天時に冠水パトロールを実施しています

国道298号本線のサグ部※やアンダーパス部で、流末の断面不足等のため道路冠水が起きています。雨天時には戸田維持出張所の職員が冠水状況のパトロールを実施しています。

※サグ部とは、英語のsag(たわみ、落ち込み)という言葉通り、たわんでいるような道路構造、つまり、下り坂から上り坂へと変化するような凹型の構造を持つ場所を指しています。



サグ地形部の冠水状況(川口市神戸宇雀田地先) H23年8月撮影



冠水状況(川口市神戸宇仲谷ツ地先) H23年8月撮影



樹の呑み口の改修(全アンダーパス)



排水設備(ポンプ)更新(アンダーパス)

【主な対応方針】

- ハード面
 - 冠水した樹の呑み口の改修(H24済)
 - 排水樹の新設(H26済)
 - 老朽化ポンプの更新等(実施中)
- ソフト面
 - 冠水位計の設置、雨量の把握
 - 冠水情報の提供(H26～)
(情報板、路面表示)
 - CCTV整備による監視体制強化

平成29年8月15日